



アドビ システムズ 株式会社  
141-0032 品川区大崎1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## アドビ、セイコーソリューションズと国内初となる クラウド署名コンソーシアムのオープンスタンダード規格に準拠し た電子署名サービスを提供 モバイル時代に適した電子契約を実現

【2017年10月26日】

アドビ システムズ 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：佐分利 ユージン、以下 アドビ）は本日、セイコーソリューションズ株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：関根 淳、以下 セイコーソリューションズ）がクラウド署名コンソーシアム（[Cloud Signature Consortium](#) 以下 CSC）のオープンスタンダード規格に準拠した電子証明書/タイムスタンプを国内で初めて提供することを発表しました。これは、アドビの電子サインソリューション Adobe Sign に対応し、クラウド電子署名を実現します。日本国内での Adobe Sign と CSC に対応した電子署名サービスの提供開始は 2017 年末を予定しています。

近年、企業間取引に加えて、住宅ローンや融資、医療分野における契約書の電子化が進んでいますが、電子署名を利用するには、本人IDと署名の一致の証明や、電子証明書の付与が必要となるほか、利用方法が複雑でモバイル上で利用しにくいという課題がありました。

クラウド署名コンソーシアムがグローバルで推進するオープンスタンダード規格に準拠した電子署名は、PCやモバイルデバイスのWebブラウザから署名者の本人性を確実に担保するクラウドベースの電子契約を実現します。これにより、金融や不動産、地方自治体、政府機関などの重要な取引における電子契約の利用を促進します。

アドビは2017年2月にクラウド署名コンソーシアムのオープンスタンダード規格に準拠した電子署名プラットフォームを公開しました。この度、セイコーソリューションズは、このプラットフォームに対応し、クラウド署名コンソーシアムの規格に準拠したプロバイダーとして登録されました。

セイコーソリューションズの電子署名サービスとタイムスタンプサービスをGMOグローバルサインが提供するPDF署名用証明書と組み合わせることで、アドビの電子サインソリューション Adobe Sign 上でグローバル基準に準拠し、かつ国内外の法規制に対応したクラウドベースの電子契約ソリューションを提供します。

アドビは、引き続きデジタルIDサービスを提供するサービスプロバイダとの連携を拡大し、企業のドキュメントワークフローにおけるデジタルエクスペリエンスの向上を支援してまいります。

### 参考URL

- [セイコーソリューションズ株式会社について](#)
- [Adobe Signについて](#)
- [アドビとクラウド署名について](#)
- [クラウド署名コンソーシアムの発足について](#)

### Adobe Signについて

Adobe Signは、契約書や社内承認文書の送信、署名の取得、プロセスの追跡、管理までを完全にデジタル化し、いつでもどこでも法的に有効な電子サインを実現するソリューションです。ISO/IEC 27001:2013、SSAE 16 SOC 2 Type 2、pci DSSに準拠した信頼性と企業の生産性向上を両立し、ワークスタイル変革を支援します。

### アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#)に掲載されています。

Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

© 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.